

## 社会福祉におけるロボットシステムによるイノベーション

実施日：平成29年3月4日～3月10日 於：ヨルダン,アラブ首長国連邦

### ■ 派遣専門家



小林宏  
東京理科大学工学部 教授  
株式会社イノフィス 創業者

1995年東京理科大学工学研究科機械工学専攻博士課程修了。2008年から東京理科大学工学部機械工学科教授。独自の技術で着用型筋力補助装置（ウェアブルロボット）の開発を進め、2013年に大学発ベンチャー株式会社イノフィスを設立。マッスルスーツの販売を開始し、この分野の市場を開拓しています。

### ■ 事業概要

#### ● ヨルダン



軍病院での病院長表敬，視察



生体力学分野の学部を擁するドイツ・ヨルダン大学での講演会



技術教育を行うプリンセス・スマイヤ工科大学での講演会

#### ● アラブ首長国連邦



アブダビ保健サービス公社（SEHA）で幹部職員との面談



理工系大学ハリーフア大学での講演会



障害者自立支援を行うザード高等機関（ZHO）での講演会

### ■ 実施結果

介護や工場などで作業者のアシストを行う着用型筋力補助装置「マッスルスーツ」を開発する東京理科大学教授の小林宏さんが、現地の複数の大学や医療関係者に向けてその開発経緯や実績等についての講演と、マッスルスーツの試着・デモンストレーションを行いました。加えて、ヨルダンの軍病院でリハビリテーション施設長等、アラブ首長国連邦のアブダビ保健サービス公社（SEHA）で調達部門責任者らと意見交換を行いました。今後の大学交流についての打診があった他、マッスルスーツの導入や試用を検討したい、という声が寄せられました。合わせて現地メディアからの取材対応を行い、ヨルダンでは現地最大の英字紙ヨルダンタイムズで記事が掲載されました。